

- ひびき 1 酒 — 考
- 組合行事 2 第53回関西電気工事工業会通常総会
- 4 各府県総代会
- 青年部 13 第3回通常総会・懇親会
- 14 全日電工連全国青年部会長就任
- 組合行事 15 関西地区電気工事技能コンクール大会
- 情報 18 防災協定締結 大阪(大阪市)・和歌山(関西電力(株)和歌山支店)
- ひろば 20 海外旅行に行きたくなるのは ひとつの病気？



北山村 夏の名物「筏下り」

古来より北山村から新宮市へ材木を運んだ「筏流し」、この伝統産業を今に残そうと昭和45年に「観光筏下り」として始められました。

筏は4メートルの丸太8本で生まれ、熟練の筏師3人が船頭となり、観光客は立ったまま激流を下る。このスリルが評判を呼び、今では年間8千人が体験にやってくるそうです。

(和歌山県東牟婁郡北山村)

- ひびき ① 酒 一 考
- 組合行事 ② 第53回関西電気工事工業会通常総会
- ④ 各府県総代会
- 青年部 ⑬ 第3回通常総会・懇親会
- ⑭ 全日電工連全国青年部会長就任
- 組合行事 ⑮ 関西地区電気工事技能コンクール大会
- 情報 ⑱ 防災協定締結 大阪(大阪市)・和歌山(関西電力株和歌山支店)
- ひろば ⑳ 海外旅行に行きたくなるのは ひとつの病気？



酒 一 考



京都府電気工事工業組合
理事長 松井 章

百薬の長とも、気違い水とも言われるお酒は、前者は愛飲家が後者は下戸が名付けたものであろう。誠に言い得て妙でありどちらが正しいのか、酒好きの筆者には大変興味深く一考してみたい。

筆者はお酒、特に日本酒が好きで毎晩晩酌は欠かさず勤勉に平均2合(日本酒換算)を21歳の時より50年間続けており、容量にすると約36石(36000合)、一升瓶を積み上げると約1400mの高さ(比叡山の約1.7倍)となる。京電工組の役職員の酒豪番付でも、西の小結として三役の末席を保っている。バックス(西洋の酒神)係数も大変高く、我家のエンゲル係数の約45%を占める。この豊富な経験と実績を基に少し考察を加えてみたい。

まずお酒の効用として、第一に、余分な緊張感や理性をほどよくほぐしてくれて心身をリラックスさせてくれ、高揚感が出てくることである。この薬効が、我々男社会にどれだけ役立ってきたことか。アフター5でこそしか得られないコミュニケーション、貴重な貴重な情報交換、不安や愚痴の吐出しによるストレスからの解放感、さり気ない自慢話からの優越感、モチベーションの高まり等々、誠に薬効あらたかである。

第二に、お酒の持つアルコール成分、香り、色が食欲を高め、飲食の場を楽しく心地よく演出してくれることである。時にはファンタスティックに。ビールを飲んだら太るというのは間違いで、あの琥珀色の泡が、香りが、のど越しが、それだけ食欲をそらせ、ビールなしでは食べられないようなものまで美味しく、腹一杯に食べてしまうからである。

第三に、ほとんど副作用のない安全な睡眠薬であるということである。筆者もこの薬効のお陰で、ハードな毎日の仕事疲れを回復させてもらっている。あまり飲まない方でも、ここだけを就眠前に利用されている方も結構います。

以上、列記しましたようにいいことづくめなのですが、問題は飲みすぎが引き起こす大きな問題があります。この両者を隔てる境界線・危険水域は非常に微妙で、これを超えてしまうと、せっかくの良薬が一変して毒薬に変貌し、それまでのいい雰囲気は一気に破壊、ある者は悪酔い嘔吐・二日酔い地獄へ、ある者はせっかくの信頼関係が破滅、ある者は社会人失格者に転落、最悪は急性アルコール中毒であの世へという後者になります。この境界線は、その人の性格・資質と酒量、またその時の体調・気分にも大きく左右されるので、見極めは厄介なものです。

結論として、後者へのリスクの回避を念頭に、皆と楽しく和やかに、空気を読み自分の適量をよくわきまえての飲酒は、これに優る良薬はないと思います。

良き酒友に幸多かれ。

第53回 関西電気工事工業会通常総会



向山会長総会挨拶

6月6日（木）関西電気工事工業会の第53回通常総会を大阪市北区の「ラマダホテル大阪」で開催しました。

総会は栗田事務局長の司会により開会し、初めに向山工業会会長の開会挨拶がありました。「ご来賓および会員の総会ご出席並びに平素のご支援ご協力に感謝申し上げますと共に、京都の松井理事長が旭日双光章、大阪の西野理事長が黄綬褒章を受章されたことにお慶びを申し上げます。また、我々を取り巻く景気の方は今年の政権交代で少しは兆しが明るく見え、株の乱高下もありましたが為替についてもそこそこの所で落ち着いた感があります。

電力の需給の問題でも今のところは安定しておりますが、これから夏場を迎え需要が増える見込みとなっています。私どもの立場として安全で安心な電気をお客様にお届けし、電気設備を安心して使ってもらおうというのが大きな使命であります。より以上に施工品質を高め不良工事を撲滅する取り組みをしていかなければなりません。

本日実施します平成25年度事業計画に基づいてご審議いただき皆さん方からの忌憚のないご意見をお願いします」とのご挨拶をいただきました。

次に司会者より、ご来賓の中部近畿産業保安監督部近畿支部山下電力安全課長、

電力安全課大畑氏ならびに関西電力（株）電力流通事業本部ネットワーク技術運用グループ萬田チーフマネジャーと佐竹マネジャー並びに西村内研担当を紹介の後、山下電力安全課長のご挨拶「今年の夏は原子力発電の長期稼働停止により、数値目標付きの節電要請となりましたが、お陰様で企業、家庭などの積極的な節電の取り組みにより計画停電は回避できました。今年は電力安定供給に必要最低限の予備率は確保できる見通しとなりました。しかしながら需給が逼迫する懸念が全くないとは言えないので、昨年同様の節電をお願いしたい。また、8月は「電気使用安全月間」とし、電気事故の防止を目的として電気工事関係者の皆様を初めとし関係団体一丸となって安全に対する啓発活動を実施したい」を頂きました。

議長は和歌山県工組の谷本副理事長が指名され、



来賓各位

議場の承認を得て議事に入りました。

議事は議案書に基づいて進められ、第1号議案、第2号議案、第3号議案は原案通り承認されました。

最後に尾上会計より「本日はご来賓各位、会員各位ともお忙しい中、通常総会に出席いただき熱心に審議いただき有り難うございました」と挨拶され、総会は終了いたしました。

総会終了後、同ホテルで懇親会を開催しましたが、お忙しい中を関西電力（株）電力流通事業本部副事業本部長ネットワーク技術部門統括執行役員の松村氏に出席を頂き、電力の現状等についてお話や今後とも電気工事業界と連携を密にしていきたいとのご挨拶を頂きました。その後来賓各位、会員各位との有意義な情報交換の場となりました。

平成25年度事業計画

(1) 一般用電気工作物の調査業務の推進

- ① 調査業務の円滑・確実な実施と事務処理業務効率化方策の検討
- ② 調査業務の推進に関する情報交換を行うための「一般用電気工作物調査業務連絡会」の推進

(2) 施工品質の維持・向上

- ① 電気工事の竣工時に発行する施工証明書への署名印受領の更なる定着化
- ② 接地工事不良低減のための自主検査の徹底はじめ対策の検討、実施

(3) 新技術の習得、設計・施工技能の向上施策

- ① 「配線設計技能コンクール」の開催（開催地：和歌山県）
- ② 「電気工事技能コンクール」の開催（開催地：大阪府）
- ③ 電気工事関連資格の取得対策

(4) 電気保安向上施策の推進

- ① でんき工事ホームセンター活動の積極的実施
- ② 「電気使用安全月間」での諸活動
- ③ 自治体および関西電力各支店との「防災協定」締結に向けた活動

(5) 組織の連携強化、活性化

- ① 各府県工組の更なる情報交換の推進（事務局長会議の定期的推進）
- ② 組合加入者へのサービス拡大方策（例、優待カードの発行）について継続検討
- ③ 電気工事業全国大会（横浜地区開催）への参加と協力
- ④ （製）・販・工 座談会の開催による関係団体との情報交換

(6) 青年部活動の活性化

- ① 青年部活動の活性化、会員間の情報交換に資する青年部開催研修会等への参加と支援
- ② 親会メンバーと意見交流を図るための合同会議等の実施
- ③ 親会の開催する委員会等への青年部メンバーの参画

(7) 広報活動

- ① 工業会広報紙「でんせつ」の発行と内容の充実
- ② 関西電気工事工業会ホームページの活用

(8) 全日電工連の共同実施

- ① 保守管理業務の受託契約の増加
- ② 電気工事業国民年金基金、福利厚生事業への加入促進

各府県総代会

● おおさか

大阪府電気工事工業組合



5月23日(木)午後13時30分より、大阪市北区中津のラマダホテル大阪「葵の間」で大阪府電気工事工業組合第48回通常総代会・職業訓練法人大阪府電気工事技術協会第43回通常総代会が開催された。

総代会は小森総務部会長の司会進行で始まり、出席者ならびに委任状が過半数を超え総代会の成立を確認し24年度組合物故者7名の名前を読み上げ1分間の黙祷を捧げた。

西野理事長の開会のあいさつの後、定款に基づき議長に松本道雄氏(高槻支部)、副議長に岩佐秀人氏(九条支部)岡田和夫氏(枚方支部)、雛谷敏史氏(美章園支部)、渡辺俊則氏(東大阪市部)の5名が選任され議案審議に入った。

全議案が原案通り可決・承認され通常総会を終了した。

その後、技術協会の通常総会が開催され、全議案が可決・承認され通常総会を終了した。

引き続き理事長表彰が行われ、優秀組合員30名、永年勤続従業員18名、業務功労4支部、広報委員の部5名、技能優秀者1名、優秀事務局専従者2名の方々が表彰を受け、記念撮影が行われた。

午後5時30分より「大淀の間」に場所を変え懇親会が開催されました。総代会、総会に引き続き小森総務部会長の司会で始まり、橋詰副理事長の開会の辞、西野理事長のあいさつに続いて、新役員のご紹介を行いました。

その後、来賓を代表して湯川求・関西電力(株)大阪北支店副支店長、寺脇康祐・大阪府電設資材卸業協同組合副理事長、黒川昭隆・パナソニック株式会社エコソリューションズ社 近畿電材営業部長より祝



西野理事長挨拶



懇親会挨拶

辞を頂き、その後宮本恒明・関西電気保安協会 理事長に乾杯の発声をお願いし、祝宴に入った。各テーブルで関係者との懇親を深める中、祝電披露も行わ

れました。宴もたけなわの中、高津副理事長の中締めで盛会のうちに散会となった。

【 第 48 回 通常総代会議案 】

- 第 1 号議案：平成24年度事業報告書、貸借対照表、財産目録、損益計算書および損失処分案の承認を求める件
- 第 2 号議案：平成25年度事業計画設定の件
- 第 3 号議案：平成25年度収支予算設定の件
- 第 4 号議案：平成25年度経費の賦課ならびに徴収方法決定の件
- 第 5 号議案：平成25年度加入金額(持分調整額)決定の件
- 第 6 号議案：平成25年度借入金最高限度額決定の件
- 第 7 号議案：役員選任の件
- 第 8 号議案：本日の議決中、その主旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

● きょうと

京都府電気工事工業組合



鎌谷、橋、植田、山田各副理事長、松井理事長

第56回京都府電気工事工業組合総代会は5月24日(金)午後2時より、京都市下京区のホテルグランヴィア京都に於いて、総代130名(委任状を含む)の出席を得て開催されました。

定刻に青野総代の司会により、出席者数の報告がなされ、総代会は成立、石津副理事長の「開会のことば」で開会。冒頭、平成24年度に亡くなられた物故者の方々に黙祷をささげたのち、松井理事長より挨拶、ご来賓各位にご臨席の謝意を述べられた。

この後、議事に先立ち、松井理事長が春の叙勲において旭日双光章を受章されたことが報告された後、

役員功労者表彰5名、総代功労者表彰14名、永年勤続優良従業員表彰9名、並びに配線・技能コンクール関西大会入賞者2名に対し、京都府知事、京都市長、京都府中小企業団体中央会会長、全日電工連会長並びに当工組理事長からそれぞれ表彰状が贈呈された。続いて、京都府知事、京都市長、京都府中小企業団体中央会会長、関西電力(株)京都支店長の各来賓よりの挨拶の後、議長に上支部の山本総代、副議長に下支部の里総代、伏見支部の薮田総代、舞鶴支部の松本総代を指名し、第1号議案の「平成24年度事業報告」から議事に入った。

● 総会・総代会

平成24年度事業報告では、各委員会事業、安定雇用創出事業をはじめ14項目についての諸事業が報告されたほか、貸借対照表、財産目録、収支決算書、余剰金処分(案)について説明、監査報告がなされ、いずれも承認可決された。

◆ 平成25年度事業計画 ◆

引き続き、平成25年度事業計画(案)として、

- (1) 組合組織、財政基盤の強化
- (2) 電気保安業務の推進と普及啓発
- (3) 電気工事従事者の技術向上のための事業



- (4) 雇用ミスマッチ対応型安定雇用創出事業
(グリーンイノベーションを担う人づくり事業)
- (5) 組合員に対する福利厚生事業の推進
- (6) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学校との連携
- (7) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進
- (8) 防災協定に基づく活動
- (9) 電気自動車用充電設備設置工事業務への取組み
- (10) 関係機関、団体との連携強化

以上10項目の重点目標及び収支予算(案)が上程、慎重審議の結果、全ての議案が原案通り承認可決された。

続いて、新役員による理事会が開かれ、理事長に松井章氏が再任、副理事長に山田利治氏が再任、橋仁郎氏、植田隆夫氏、鎌谷裕介氏が新たに副理事長に選任された。なお、前副理事長(瀧葉良男氏、樋口正夫氏、石津和孝氏)は理事長補佐として執行部運営にあたられることとなった。

(新役員については別掲のとおり)

京都府電気工事工業組合 新役員名簿 (敬称略)

役職名	氏名	事業所名	役職名	氏名	事業所名
理事長	松井 章	(株)日本電気	理 事	神守 廣志	かみもり電気
副理事長	山田 利治	(株)山田電気商会		植村 茂	山城電気工業
	橋 仁郎	木幡電気工業(株)		仮谷 修	仮谷電気商会
	植田 隆夫	(株)植田電機		奥田 文夫	協和電気工業(株)
	鎌谷 裕介	(株)鎌電		尾田 利男	(有)尾田電気商会
理 事	瀧葉 良男	タキバ電機(株)		横井 清信	(有)よこいでんき
	樋口 正夫	(株)樋口電気商会		桂 章次	(有)桂電機商会
	石津 和孝	(株)協和電工いしづ		藪田 勝康	(株)ヤマシロ商会
理 事	岩本 義弘	岩本電気		藤原 優	藤原電気商会
	船岡 伸季	日本防火産業(株)		高橋 信之	高橋電気設備工業
	平尾 憲正	(株)平尾電機工業所		嵯峨根仁史	弥栄電設工業(株)
	門野 正宣	門野電気システム(株)		久世 義房	久世電気工業(株)
	相田 利廣	アイダ電機(株)		福多 弘祐	(株)福多電気商会
	井上 義平	井上電気商会		堀 智章	(株)ホリテック
	今井 恭介	ホームエレクトロニクス商店		山添 勇	(株)山添電気
	益田 進	益田電機商会		生野 正照	生野電気
	市川 和男	市川電気工業(株)		高鳥 孝隆	高鳥電機(株)
	瀧田 圭一	上野電機(株)		一瀬康一郎	(有)康誠電気
	大棚 隆雄	(株)大棚電気		監 事	中島 治
	村田 啓介	(有)村田電創	前平 貞二		(株)前平電機
	辰本 正憲	辰本電気工業	森田公一郎		(株)モリタ電化
	森川 賢悟	森川電気工事	四方 均		(有)四方電工
山本 晃士	山本電気	植田 順	植田順税理士事務所		

● ひょうご

兵庫県電気工事工業組合

第50回通常総代会



議案原案どおり可決承認

第50回通常総代会は、さる5月27日（月）午後1時から兵庫県電気工事技術会館において開催されました。

坂元副理事長の司会進行で定刻どおり開会し、最初に平成24年度中の組合員物故の方々に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

総代会に先立ち、組合功労者（24名）及び優良従業員（21名）の表彰を行い、それぞれの受賞者に向山理事長から表彰状と記念品が贈呈され功績が讃えられました。

続いて総代会に入り、まず向山理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、次の2名の方を議長に選出し議案の審議に入りました。

「議長団」

明石支部

(株)金森電気工業所 金森 昌一 氏

但馬支部

(有)松本電気商会 松本 洋二 氏

「上程議案」

第1号議案＝平成24年度事業報告及び決算関係書類承認の件

第2号議案＝平成25年度事業計画（案）及び収支予算設定（案）の件

第3号議案＝平成25年度賦課金額及び徴収方法の承認の件

第4号議案＝平成25年度借入金最高限度額設定の件

第5号議案＝定款一部変更の件

第6号議案＝役員選任の件

第7号議案＝組合員除名の件

第8号議案＝本日の議決事項中、本旨に反せざる字句の訂正について議長に一任の件

以上の8議案を議長から順次上程され、それぞれの議案について執行部から提案説明を行い、総代による質疑と審議の後、議長による採決が行われ全議案原案のとおり全会一致をもって可決承認されました。

次に、新役員が選任されたことにより新役員による理事会が開催され、新理事長および新副理事長が決定し、ご披露されました。次いで、新理事長より、退任役員の紹介ならびに感謝状の贈呈が行われました。

最後に金川副理事長の閉会のあいさつで、総代会を終了しました。

第67期 奈良県電気工事工業協同組合 第35期 奈良県電気工事工業組合 通常総代会開催



尾上理事長挨拶

平成25年5月24日（金）午前10時より、奈良県電気工事工業協同組合技術センター大会議室において第67期奈良県電気工事工業協同組合・第35期奈良県電気工事工業組合の総代会が開催された。

福本副理事長司会により組合員数と出席状況の報告と総代会の成立を宣言。

尾上理事長挨拶後、議長に奈良西支部支部長 藤田 裕康氏が選任され議案審議に入った。

議 題

- 第1号議案 平成24年度事業経過報告・決算報告並びに監査報告について
- 第2号議案 役員改選について
- 第3号議案 平成25年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- 第4号議案 平成25年度借入金の最高限度額について
- 第5号議案 字句修正に関する件について

役員改選が行われ、理事長に尾上剛二氏、副理事長に水野清治氏並びに福本幸一氏が各々選任され、尾上理事長が就任のあいさつを述べた。全議案が慎

重審議の結果、原案通り可決承認された。続いて退任理事及び優良従業員の表彰式を行い、福本副理事長により総代会の終了を宣言した。

正午より、御来賓を迎え懇親会に入った。奈良県中小企業団体中央会 橋本専務様、関西電力(株)奈良支店お客さま室 奥村室長様より、それぞれご祝辞を賜わり、御来賓の皆様方のご紹介と祝電が披露され、一般財団法人関西電気保安協会奈良支店 辻田支店長様のご発声により、お茶での乾杯が行われ、和やかに懇親会を開催した。



懇 親 会

平成25年度 事業計画

東日本大震災以降、日本を取り巻くエネルギーは大きく変わり原発が社会問題として関心を集めているなか、相変わらず厳しい経済環境が続き、逆境の今こそ組合員さん、お一人お一人のたゆまざる努力と工夫を結集し果敢に挑戦飛躍を目指し、電気工事業界に課せられた「安心・安全」「確実に電気をお届けする」ためにも一層の技術力向上と資格が求められます。

平成25年11月に開催される全国大会を節目として

「電気工事業全国大会」と「電気工事技能競技全国大会」が隔年開催される事が決定しました。

奈良県工組においても事業計画に基づき、組織の強化と向上に積極的に対応を図って行かなければなりません。さらに何時の時代でも組織の改革、人材登用は、次代に向けて大きな課題であり、より一層青年部の活躍を期待し、組合員皆様のご指導、ご協力を賜り今年度の事業実施に向けて努力して参ります。

〈 25年度取り組み事業 〉

1. 営業力強化活動への取り組み

- (1) 一般用電気工作物調査業務の充実した運営
- (2) 顧客の立場に立った提案型技術営業強化
- (3) 一般用電気工作物の点検業務受託業務

2. 技術力向上への取り組み

- (1) 電気工事関連各種資格取得対策
- (2) 電気工事技能競技大会開催

3. 組合組織の強化

- (1) 組合員の増強促進
- (2) 青年部育成と連携強化
- (3) 内線工事研究会の内容充実

4. 関係団体への取り組み

- (1) 電気工事士免状発行業務委託確保へ向けて努力
- (2) 地方自治体との災害時に於ける電気設備の「応急復旧」支援協定
- (3) 県、中央会、関西電力、保安協会、管理技術者協会他、各諸団体との関係強化

5. 全日電工連委託事業

- (1) 第一種電気工事士定期講習会の開催
- (2) 電気自動車（EV）用充電設備設置工事
- (3) 全日電工連総合サービス（オリックス自動車）オートリース

6. その他

- (1) 労働保険事務組合
- (2) 全日(第三者損害賠償制度、業務災害賠償制度、グループ共済制度)
- (3) 全日国民年金基金制度の拡大
- (4) 関西工業会厚生年金基金制度の拡大

奈良県電気工事工業組合役員名簿

平成25年5月現在

支 部	役 員	代 表 者	会 社 名
王 寺	理事長	尾上 剛二	尾上電機(株)
田原本	副理事長	水野 清治	(株)広和工業
奈 良		福本 幸一	福本電工(株)
奈 良	理 事	堀 治之	堀電気商会
奈良西		中川 明	中川電気商会
柳 生		吉田 安男	吉田電工
生 駒		小島 勝司	(有)コジマ電気商会
王 寺		竹島 兼春	竹島電機工事
天 理		森田 博一	森田電気商会
郡 山		西田 進	日進電工(株)
檀 原		福田 康雄	福田電気水道商会
宇 陀		柘田 幸吉	柘田電気商会
御 所		幸脇 正雄	幸脇電気設備
桜 井		長岡 志郎	(株)ナガオカ
高 田		松田 康仁	松田電気工業(株)
五 条		巽 敬造	(株)五伸
東吉野		戸浦 勇	戸浦電機
西吉野	矢内 博三	(有)伸和設備	
奈 良	青年部	吉田 英正	吉田電機商工(株)
生 駒	監 事	柳本 善次	(有)デンツウ技研
檀 原		森 信雄	(株)森電設工業

滋賀県電気工事工業組合 第50期記念総代会



「記念懇親会」鏡開き

滋賀県電気工事工業組合第50期記念総代会が、平成25年5月17日（金）午後1時30分より、大津プリンスホテル コンベンションホール1階叡山葎において開催されました。

最初に平成24年度中の組合員関係の物故者に対して黙祷が捧げられ、続いて鹿野理事長の「開会の挨拶」があり、組合関係各位のご出席に対して謝辞が述べられると共に、組合運営に当たり総代の方々をはじめ組合員各位のご協力・ご支援を頂いたことに対し感謝のことばを述べられました。



鹿野理事長挨拶

引き続き、平成24年度組合員・従業員表彰並びに電気温水器等販売コンテスト入賞者の表彰が行われ、議案審議に移っていきました。

安福副理事長より出席者11名、委任状出席者33名で、総代会は有効に成立した旨報告があり、議事進行に当たっての議長選出が行われ、水口支部 新エネルギーシステム(株) 淵本義彬氏が選出され、提出議案の審議が行われました。提出議案は慎重に審議され、全議案は原案のとおり可決承認されました。

総ての審議が終了し、淵本議長から審議協力についての謝辞が述べられ降壇され、小川副理事長の閉会のことばをもって総代会は無事終了しました。

尚、今年度は第50期という節目の総代会であり、総代会終了後、「記念懇親会」が同ホテルコンベンションホール淡海2階において盛大に開かれました。

懇親会には、滋賀県 知事 嘉田由紀子様 ご代理 公室長 東 清信様、滋賀県議会議長 宇賀 武様、全日本電気工事工業組合連合会 会長 米沢 寛様、関西電力(株) 滋賀支店支店長 和田野善明様をはじめとして、誠に多くのご来賓の方々にご出席して頂きました。

また、懇親会の中で、名誉顧問 草野吉次氏の滋賀県電気工事工業組合に対する永年の功績を讃えて製作した氏の胸像の除幕式を執り行いました。

平成25年度事業計画

1. 組織の強化
2. 福利厚生事業の充実
3. 情宣・広報事業の充実
4. 技術教育事業の充実
5. 内線工事研究活動の充実
6. 青年部の育成強化
7. 防災協定に伴う体制づくり
8. 社会貢献事業



草野氏胸像除幕式

(滋賀県電気工事工業組合 新役員名簿) 敬称略

役職	氏名	会社名
名誉顧問	草野 吉次	(株)ケイテック
理事長	鹿野 敏夫	興武電設(株)
副理事長	藤本 一矢	(株)藤本電気商会
	江川 一郎	(株)江川電機商会
常任理事	小林 正義	(有)小林電機商会
	澤本與志明	(有)澤本電工
	後藤 貞夫	ごとう電気
	小林 輝男	小林電設工業
	岩崎常次郎	大近電工(株)
	山口 秀樹	晶和電気工業(株)滋賀営業所
	奥 清明	建部電気工事(株)
	大西 隆弘	ODK大西電機工業所
理事	元村 文和	元村電気工事
	森 末孝	(有)大晋電業
	草野 吉方	(株)ケイテック
	奥山 清和	(株)奥山電工
	安原 文雄	安原電気
	安福 信利	(有)ヤスフク電設
	西村 守	西村電気商会
	木戸 啓一	北近畿通信工業(株)
	藤田 正清	藤田電機工業(株)
	衣笠 澄行	澄電機
	中島 靖博	大浦電器商会
	西谷 敏雄	甲賀電気設備(株)
	山中 茂	(有)エビスヤ商会
	黄地 常久	黄地電工(株)
	貝沼 光夫	貝沼電気工業所
	高木 恵彦	事務局長
監事	浅田 和則	(有)浅田電気商会
	増田 弘	増田電気商会
	伊藤 正夫	伊藤住宅設備機器(株)

● わかやま

和歌山県電気工事工業組合

第41回 通常総代会

第41回通常総代会が平成25年5月24日(金)午後2時よりルミエール華月殿(和歌山市)にて開催された。司会の野井副理事長より開会の辞が述べられその後、打越理事長の挨拶で「組合員皆様方のご支援、ご協力のお陰で5月31日に組合会館の竣工式を迎えられますことは大変な喜びであり、感謝申し上げます。」と述べられた。

次に議案の審議に先立ち、優良組合員表彰の贈呈が執り行われた。多年にわたり熱心かつ規範的な事業実績を積まれた優良組合員15名に表彰状と記念品の贈呈が行われた。続いて議長団選出の後、第1号議案



打越理事長挨拶

平成24年度の事業報告、収支決算並びに剰余金処分案の承認を求める件、第2号議案 平成25年度事業計画及び予算案の承認を求める件から第7号議案までを厳正に審議した結果、全案が原案通り承認された。議案の審議終了後、役員改選において新たに就任された狩谷新理事長より、組合運営に長きに亘り

多大なるご尽力いただき今期で退任される打越前理事長をはじめ役員方5名の功績を称え、表彰状と記念品の贈呈が行われた。最後に、この度退職される源尾前事務局長から挨拶が述べられ総代会は滞りなく閉会した。



狩谷新理事長挨拶

平成25年度事業計画

- 1、経営の安定化と社会的地位の確保
- 2、電気保安の確保
- 3、教育指導事業
- 4、福利厚生事業
- 5、情報提供事業
- 6、専門工事業安全管理活動の推進
- 7、組織の合理化と業務の管理徹底

平成25～27年度 新役員名簿（敬称略）

役職名	氏名	事業所名
理事長	狩谷 典男	(株)狩谷電気店
副理事長	谷本 宗城	伸和電設(株)
	野井 和重	第一電機設備工業(株)
	吉川 幸夫	近畿電設工業(株)
理事	中野 勇	(株)マルナカ電機
	泉 耕造	(有)泉電気
	谷本 好司	大崎谷本電気
	山本 茂樹	(有)美邦電機
	則藤 豊	則藤電器店
	松本 健	松本電気工事
	大地 博幸	大地電設(株)
	阪本 邦夫	(有)阪本電気設備工事
	庄田 靖史	庄田電設
	坂本 成司	(有)坂本電気
	椿本 猛	(有)椿本電気商会
	宮本 恵央	宮本電気工事店
	田中 嗣郎	(株)田中電気工事
	林 久	(株)林工業所
大谷 克彦	大谷電気工事	
監事	高瀬 薫	(有)海南電気
	阪本 国治	(株)阪本電気



優良組合員の皆さん



優良組合員表彰

第3回通常総会・懇親会



関西工業会青年部連合会の総会・懇親会が7月6日ホテル大阪ベイタワーで、
会員93名来賓14名参加のもと盛大に行われました。

【2013～2014年度 新役員】

役 職	氏 名	事 業 所 名	府 県 名
相 談 役	堀口 繁	四国電設工業(株)	兵 庫 県
会 長	林 靖貴	㈱大気電機工業所	大 阪 府
副 会 長	朝間 一議	㈱第一テック	和歌山県
	荻野 浩志	ヒフミ電工(株)	京 都 府
	西俣 佳則	光陽電工(株)	兵 庫 県
幹 事 長	宮原 克尚	宮原電気(株)	奈 良 県
副 幹 事 長	藤田 勝彦	不二電気工事(株)	兵 庫 県
幹 事	吉田 幸一	三建電業(株)	大 阪 府
	大橋 浩之	大橋電設(株)	滋 賀 県
	北川 麻弓	ウィ・オール	京 都 府
監 事	宮崎 雄次	トナミ電工(株)	大 阪 府
	西 眞史	大谷電気(株)	和歌山県

【2013～2014年度 全日本電気工事業工業組合連合会 全国青年部協議会出向者】

全日役職	氏 名	事 業 所 名	府 県 名
会 長	堀口 繁	四国電設工業(株)	兵 庫 県
理 事	林 靖貴	㈱大気電機工業所	大 阪 府

内容としては、通常総会は一時間ほどで、議案の審議頂き、肅々と行われ新役員の林会長を筆頭に新役員11名が任命され、続いて、第1回府県支部代表者会議が行われ、各県の支部代表者が参加、年間スケジュール配布、活動方針・名簿・ネットマスターの運用など、参加したみんなが、真剣に取り組んでいただけ、府県支部からの要望、質問では、会員から積極的な意見を頂き、時間が足りない程でした。

その後研修会が棚橋講師により、(海外の電気工事情勢)の題目で講演頂き、貴重な知り得ない情報を勉強でき、見聞が広がり、楽しい研修会でした。

懇親会では、冒頭の堀口会長の激励の挨拶と、バ

トンタッチされる林新会長の挨拶では、断固たる決意の挨拶を頂き、新関西工業会青年部の誕生に頼もしさを感じました。その後終始なごやかなムードの中実施されました。

またアトラクションのベリーダンスは、必見、見事なダンスで場を盛り上げ、会員全員満足していただけました。

最後に全体を通じ、林新会長を筆頭に新役員が協力して、前堀口政権に負けない魅力ある事業を計画、実施していきたいと考えています。その為にも、二府四県各組合員一人一人の協力が不可欠です。今後も積極的参加よろしくをお願いします

青年部

全日電工連全国青年部会長就任

6月26日(水)にシェラトン都ホテル東京において、全日電工連の第86回通常総会が開催され、関西電気工事工業会青年部連合会会長である堀口 繁氏(兵庫)が全日電工連全国青年部協議会会長に、副会長である林 靖貴氏(大阪)が理事に就任いたしました。

全国青年部協議会とは、北海道から九州までの9ブロックの代表者が理事、都道府県青年部の代表者が評議員となり、全国約5000人の青年部から成り立つ組織です。「全日青年部から支部青年部に至るまで一本化」をこれからの目標に掲げ、強い組織づくりに取り組んでいく予定です。



堀口会長挨拶

◆ 関西地区電気工事技能コンクール大会 ◆

電気工事技能コンクール大会

＝岸和田ポリテクカレッジで開催＝

平成25年5月14日（火）関西電気工事工業会では、大阪府電気工事工業組合の協力のもと岸和田ポリテクカレッジで「電気工事技能コンクール大会」を開催した。

関西電気工事工業会では「技能コンクール」としては昭和59年から「関西地区配線設計技能コンクール大会」を実施している。今年で30回を迎えるにあたり、配線設計技能について一応の成果を上げたとして、第30回和歌山大会で終了する予定である。

今後は、これに代わるものとして施工技能の向上を目指して「関西地区電気工事技能コンクール大会」を隔年に1回開催することとしている。

今回の大会は、その前哨として実施するもので、本大会を通じて電気工事技能コンクール大会を実施していく上での運営方法等を経験し、本格実施に備えるためのものです。

大会は午前9時30分西野大会副会長から開会宣言があり、引き続き向山大会会長は来賓各位に大会への出席と平素の工業会ならびに各府県工組事業への協力に謝辞を述べた後、「政権交代で新たな好機が訪れようとしています。そのため、皆さん方とともに技能の研鑽、知識・知見を広げることが大事になってきます。本日の電気工事技能コンクールはそういうことを踏まえての事業であります。皆さん方の技能、知識、知見を十分に発揮されるよう努力、研鑽をしていただきたい。これまでの勉強会や今までに蓄えられた知識をいかに発揮されるよう、健闘



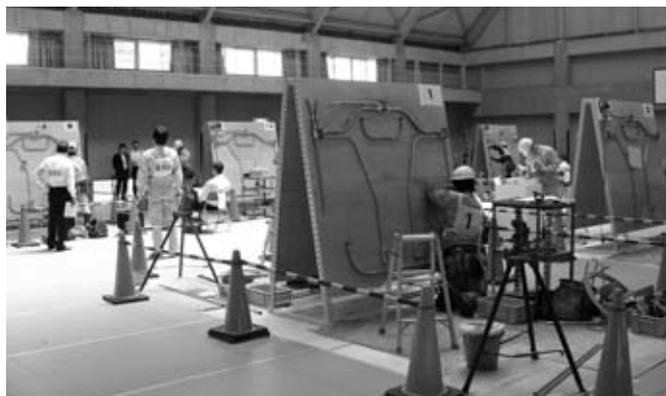
向山大会会長挨拶

を祈念しています。」と開会挨拶をおこなった。

ご来賓として永野大阪府会議員と信貴岸和田市議会議長から励ましの言葉をいただきました。その後、松本大会運営副委員長より競技説明があり、定刻の午前10時00分から15名（別掲）の精鋭の皆さんが競技に入った。

< 電気工事技能コンクールの課題 >

- (1) 分電盤（3回路）を施工する
- (2) 電気自動車充電用200Vコンセントに1回路を配線する
- (3) コンセント回路に1回路を配線する
- (4) 3路スイッチで点滅する照明回路を1回路配線する
- (5) 配線は金属管、合成樹脂管、ケーブル配線とする
- (6) その他としてLAN配線、テレビ同軸ケーブル配線を行う
- (7) 制限時間は3時間



コンクール会場風景

●関西地区電気工事技能コンクール大会

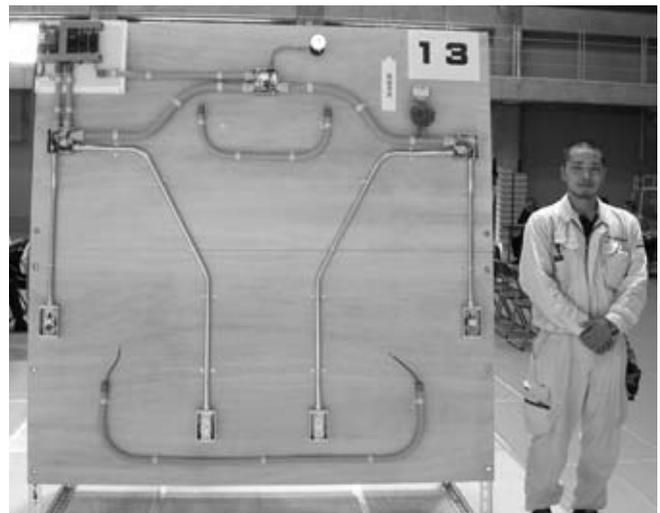
午後2時半、井上大会運営委員長より審査結果の発表（別掲）が行われた。松本審査委員長から「3時間での作業ご苦労さん。今回は1人を除いて時間内で作品を完成させていた。作品をみた感想としては、接続部分の不備が一部で見られた他は完成度の高い作品が多く、立派に仕上がっていた。」との講評があった。

最後に打越大会委員より開催の大阪府に慰労とお礼が述べられ、優秀者は全日電工連主催の全国大会では関西代表として頑張るよう激励があり、大会は無事成功裡に終了した。

出場選手一覧（代表選手15名）（敬称略）			
府県名	定数(人)	所 属	氏 名
大阪	9	岩佐電機工業(株)	岩佐 修平
		(株)橋詰電気工業所	山本 大介
		(株)セイコー	今川 公人
		(株)小谷電気商会	小谷 忠司
		森田電気	森田 一哉
		府中電機設備(株)	山口 篤
		(株)トキワ電機設備	奥出 孝行
		上田電機工業所	上田 宏之
		カミタ総合設備(株)	瀬戸口 信久
京都	3	アイダ電機(株)	相田 利廣
		(株)山田電気商会	河邊 克典
		中島電工(株)	藤本 高広
兵庫	1	(株)国益電業社	廣本 武敬
滋賀	2	(有)小林電機商会	藤本 裕司
		北川電気商会	北川 和彦



審査風景



最優秀作品と小谷氏

成 績 発 表（敬称略）

【個人賞】	◇最優秀賞（全日本電気工事業工業組合連合会 会長賞）	(株)小谷電気商会	小谷 忠司
	◇優秀賞（関西電気工事工業会 会長賞）	(株)トキワ電機設備	奥出 孝行
		(株)山田電気商会	河邊 克典
	◇優良賞（大阪府電気工事工業組合 理事長賞）	森田電気	森田 一哉
		(株)セイコー	今川 公人
		(株)橋詰電気工業所	山本 大介

大阪市との防災協定締結

大阪府電気工事工業組合

6月11日（火）午後3時より、大阪市役所5階応接室で、東危機管理監（大阪市）と井上副理事長（大阪府電気工事工業組合）が防災協定書の取り交わしを行った。

井上副理事長は防災協定の意義について、近郊府県だけでなく全国的組織に進めていく考えを述べ、東危機管理監からお礼の挨拶があり、締結式は和やかな内に終了した。

【出席者】（敬称略）

〔大阪市〕

- 東 信作（危機管理監）
- 松本 正三（危機管理室長）
- 山内 俊司（危機管理課長）
- 三田村 珠央（自主防災企画担当課長）
- 松本 勝也（災害対策担当課長代理）
- 松好 一憲（危機管理課担当係長）

〔大阪府電気工事工業組合〕

- 井上 宜清（副理事長）
- 八塚 修二（事務局長）

〔同三国支部〕

- 荒木 幹男（三国支部顧問・大阪市議会議員）
- 中井 一（三国支部支部長）



協定締結式（井上副理事長と東危機管理監）



関西電力㈱和歌山支店と防災協定を締結 和歌山県電気工事工業組合

3月26日、関西電力㈱和歌山支店と和歌山県電気工事工業組合（以下和工組）が、地震や水害等に起因する大規模災害発生時に被災された地域の電力供給に際し、主に低圧需要家電気設備に係わる調査等の実施協力について協定を交わしました。

今回の協定に至った背景には、平成23年に発生した台風12号に起因する河川の増水により広範囲の需要家が浸水され、電気設備調査に多くの労力が必要となった経験がありました。そのような中、今後予想される災害発生時に、電気工事工業組合として地域社会への貢献・社会的地位の向上をめざしてより積極的に活動していきたいとの和工組内部のコンセンサスに基づき、和工組が関西電力㈱和歌山支店に非常災害時の復旧に際して協力の申入れをおこないました。以来約1年をかけて非常災害協力検討ワー

キンググループ（関西電力㈱：江川チーフマネージャー（主査）、熊川リーダー、前川担当、和工組：狩谷副理事長（主査）、安田、堂本、高瀬各理事、源尾事務局長）が検討を進めてきました。

なお関西電力㈱が府県単位の電気工事工業組合と協定を結ぶのは初めてとなります。

【関西電力㈱和歌山支店 戸神良章支店長コメント】

電力は、大規模災害発生時の復旧において、重要な役割を果たすライフラインであり、また被災者の精神的不安を解消するために欠かすことのできないものと考えます。その電気を安全に安心してお客さまにご使用いただくために実施する送電前調査に和歌山県電気工事工業組合さまのご協力をいただけるのは、大変ありがたいと思っております。

【和工組 打越功理事長コメント】

電気工事業者の社会的使命は、需要家の皆様が電気を安全に安心してご使用いただける設備を提供することです。当組合の所属員は県下各地を網羅しており、一昨年台風12号の際には、被災地の災害復旧の役割を担う事が出来ました。その事がきっかけとなり、この度、防災協定の締結に至りました。電気工事業者の使命を果たすはっきりとした役割ができて喜んでいきます。



協定締結式（打越理事長と戸神支店長）



『海外旅行に行きたくなるのは ひとつの病気?』

滋賀県電気工事工業組合彦根支部 竹田 之彦



私が初めて海外旅行に出掛けたのは30歳のとき。友人に誘われてハワイに行った。爽やかな空気、青い海を前にのんびり過ごす時間・・・それまで味わったことのない体験だった。これが私の"病気"の始まりである。

長時間飛行機に乗るのも初めてだったが、さほど怖いとは思わなかった。「飛行機は絶対にいやだ。」という人もいるが、私は年に一度は乗らないと気がすまなくなった。一年のある時期になると、海外旅行に行きたいなぁ、来年はどこへ行こうか…気持ちがそわそわムズムズし始める。やたらと海外ツアーのパンフレットを集め出す。毎晩インターネットの旅行サイトをながめる。…それが毎年続くのだから、やはりこれは熱に浮かされた"病気"のようなものかもしれないと思う。

初めて訪れる国では、どうしても名所や人気の観光コースを回るのが基本になるが、気にいった土地は何度も足を運び、好きな所を自由に歩くようになった。いつも一緒に海外に行った友人が「初めて来た

所なのに、竹ちゃんはまるで何度も来ているように言うねー。」と驚いていた。私の場合、旅行の下調べを欠かさない。せっかく行くのだから何かひとつでも目的を持って行く。

日程が決められた団体旅行は、連れて行ってもらった感じなので楽でいいが、私の場合個人旅行の方を選ぶ。ツアーの、ホテルだけ選んで現地ではフリータイムというやつだ。特に日本人旅行者に出会うことが少ない国に行ったときは、オプションツアーと一緒にいる日本の方とは直に仲良くなって、食事の時など話が弾み楽しい。これも個人旅行の楽しさのひとつである。

ただ、日本人の旅行はどうしても短期になり、観光に、グルメに、買物に、とスケジュールいっぱいであちこち動き回る忙しい旅行になることが多いように思う。私自身も仕事のことを考えると、長くても5～6日位しか休みは取れない。外国の人たちが、安いホテルに長期滞在のんびりと休暇をエンジョイする光景を見ると羨ましくなる。



ハ ワ イ

さて、私はいろいろな所に行ったが、やはりハワイが好きである。何度訪れても飽きることが無い。ホノルル空港に到着した瞬間からわくわく感が違う。何故だろう？

常夏で暖かく、それでいてカラッと爽やかな気候。それぞれ違った表情を見せてくれる島々。自然に包まれ、時間がゆっくり流れる心地良さ。それにオアフ島は日本語でも通じる！(笑)・・・そして何よりも"なぜかほっとする"その一言なのである。私の両親は現在85歳。過去に3回ハワイへ同行したが、母親がいつも「ハワイに行くと、里帰りしたみたいにはほっとするわ。」と私と同じことを言うのに驚く。ハワイは、人をゆったり迎え入れ、老若男女それぞれを皆楽しませてくれる不思議な魅力のある所なのだろう。

現在では、各旅行会社の無料シャトルバスの整備により、主な所へ自由に行けるようになった。時間の節約にもなる。しかし、観光マップに載っていない所へ行く場合は、私はレンタカーを使わないので路線バスを利用する。路線バスは、停留所はあるものの時刻表はない。1回2ドルでどこへでも行ける。「まあ、バスが来るまでのんびり待つか。」という感じである。乗り継ぐバス停を間違えたり、変なところで降りてしまったりと、たまにハプニングもあるが、現地の人に車で送ってもらうというラッキーな出会いもある。これも旅行の醍醐味で、かえって良い思い出として今も残る。

場所によっては治安の悪い所もあると思うが、夜は人気のない道は歩かないなど最低限の心がけや注意を払えば安全だと思っている。

偉そうな事を言っているが、恥ずかしながら私は英会話ができない。妻が少し話す。いつも当てにしているように、外国の人との会話は妻の後ろで見ているような次第だ。海外旅行に行かれた方の多くは皆さん一緒だと思うが、海外で外国の人と会話できれば楽しいだろうなあと、その時は「日本に帰ったら英会話を勉強しよう！」と思うのだが、帰った途端忙しさに紛れて忘れてしまうのが現実である。しかし、知人から「英会話CD」を譲ってもらったので、今年こそ頑張ってみるつもりだ・・・が、甚だ怪しいところではある。

私は来年還暦を迎える。サラリーマンであれば、ぼちぼち定年の年頃。第二の人生を時々模索してみる。好きな海外旅行を、できれば暮らすようにのんびり滞在して楽しみながら、元気に長く働くことができればいいと思う。



クアラルンプール

でんせつ

発行日／2013年8月 第170号
発行／関西電気工事工業会(2府4県)
大阪市北区本庄東2丁目3番38号
TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338
発行人／向山 和義 事務局 栗田 直訓

でんせつ編集委員会
委員長 橋詰 源治
委員(大阪) 小森 敏鑑
委員(京都) 植田 隆夫
委員(兵庫) 坂元 宣之
委員(奈良) 福本 幸一
委員(滋賀) 藤本 一矢
委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行部数 7,600部 年4回(1・4・8・11月)発行

2013

NO.3

平成二十五年夏号(季刊発行)

発行所 関西電気工事工業会